

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
1	消防職員感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症患者の搬送をはじめ感染の危険を伴う救急救助活動に従事する消防職員の感染防止を図るため、必要な感染防止資材を整備する。	化学防護服 100着 ゴーグル 17個 サージカルマスク 1,000枚 サージカルマスク (50枚入) 5箱 簡易フェイスシールド 10個 シューズカバー(10枚入) 2箱 アームカバー(50枚入) 2箱 キャタピラーネット(衛生帽) 200枚 救急車用オゾン発生器 1台 空間衛生噴霧器 3台 次亜塩素酸水(20L) 1箱 除菌消臭剤(次亜塩素酸) 2本	897	897	R2. 6. 1 ～ R2. 9. 15	救急救助活動に伴う感染対策を万全にしたことで、救急隊員内でのクラスターが発生すること無く、救急対応が滞る事案は発生しなかった。また、救急対応時の感染拡大を防ぐことができ、救急患者への2次感染等の発生を未然に防ぐことができた。	財政管財係
2	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設において、飛沫感染防止対策及び手指衛生対策等の環境を整備することで、公共空間における感染機会の削減及び感染拡大の防止を図る。	飛沫感染防止用アクリル板 飛沫感染防止対策シート設置費 図書カウンター簡易仕切り設置費 非接触型体温計 噴霧型除菌装置 非接触型手指消毒液配布器 ペーパータオルホルダー 加湿器 飛沫感染防止用クリアパーテーション サーモグラフィ	2,997	2,997	R2. 4. 1 ～ R3. 3. 31	役場庁舎をはじめ、交流促進施設や総合体育館、特養施設など、不特定多数の方が多く集まる施設に感染対策の環境を整備したことで、町内で大きなクラスターが発生することなく、感染の拡大を防ぐことができた。	財政管財係
3	密集軽減のための輸送能力増強事業	スクールバスに乗車する児童生徒が密集状態となることを避けるため、バスの増便及び増車を実施する。	運行業務委託料	2,180	2,180	R2. 6. 1 ～ R3. 3. 31	スクールバスを増便したことで児童生徒の密集軽減が図られ、学校内での感染拡大を防ぐことができた。	学校教育係
4	公共交通(バス、鉄道、旅客船、航空等)応援事業	町内唯一の公共交通機関である生活路線バス運行事業者が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、密を避けるための減便等で経営に大きな影響を生じており、地域住民に必要な不可欠な交通機関を維持するための支援を実施する。	生活路線バス運行支援金	13,000	13,000	R2. 6. 1 ～ R2. 6. 30	新型コロナウイルス感染症の影響によるバスの運休や減便等で経営に大きな打撃を受けたバス運行事業者への支援を実施したことで、住民生活に必要な不可欠な生活路線バスの存続を図ることができた。	総務係
5	必需物品供給事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク・消毒液等を確保し、住民及び社会福祉施設、学校施設等へ配布を行う。	マスク 67,500枚 防護服 30着 感染防止対策用消耗品(消毒液等)	6,523	6,523	R2. 6. 1 ～ R2. 12. 29	住民全世帯へマスクや消毒液等を配布したことで、大規模なクラスターが発生することなく、また個人の感染対策意識の高揚を図ることができた。	保健指導係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
6	商工業応援給付金支給事業	事業活動の継続を目的とし、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い商売に直接的な影響を受け業績の悪化が見込まれる町内商工業事業者に対し、最大20万円の応援給付金を支給することで、経営の持続化を図られる。	応援給付金（一律給付） 62事業者 応援給付金（加算給付） 44事業者 事務委託費 一式	10,800	10,800	R2. 5. 1 ～ R2. 11. 12	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による消費の落ち込みで大打撃を受けた商工業者への給付金支給により、事業継続が図られ、廃業した事業者は発生しなかった。	商工観光振興係
7	オンライン関係人口創出・拡大推進事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、離島地域に人を招くための移住定住フェア等のイベント開催も延期・中止を余儀なくされていることから、オンライン上で当町に興味がある人を募集し、関係人口を作りながら持続的な繋がり創出等を図る。	オンラインマッチングサービス業務委託料 一式 事業用消耗品 一式	770	770	R2. 6. 1 ～ R3. 2. 25	感染拡大の影響で実施できなかった移住定住関連事業をオンラインで実施したことで、移住を希望されている方からの問い合わせが増加し、関係人口の創出を図ることができた。	定住移住係
8	フェリー積載自動車航送料助成事業	町民が本土とを往来するにあたり、感染リスクの低下を図るため自家用車での移動を推進することを目的に、車両をフェリーに積載する際の自動車航送料の一部（半額）を助成することで、感染症の拡大防止を図るとともに旅客船事業者の支援を行う。	自動車航送料助成金	4,632	4,000	R2. 9. 1 ～ R3. 3. 31	フェリーの自動車航送料の半額助成を実施したことで、自家用車での島外移動が増加し、人的接触が軽減され、感染拡大の防止につながった。また、自動車航送料の増加で旅客船事業者の経営支援にもつながった。	総務係
9	商工業応援給付金支給事業（第2弾）	新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、旅行代理店を通じた団体旅行観光客の減少により経営状況が著しく悪化している事業者への財政支援や長期化する感染症対策に係る経費支援としてそれぞれ応援給付金を支給し、事業活動の継続を応援することを目的とする。	感染症対策給付金 106店舗 経営支援給付金 1店舗 特別支援給付金 8店舗 飲食店休業等給付金 25店舗	47,552	45,000	R2. 9. 1 ～ R3. 1. 25	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による観光客数の大幅な落ち込みで大打撃を受けた観光関連事業者への給付金支給により、事業継続が図られ、廃業した事業者は発生しなかった。	商工観光振興係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
10	飲食店利用促進事業	新型コロナウイルス感染症対策により新しい生活様式が示され、密を避け人と人との接触機会を減らす等、飲食業は商売の転換を余儀なくされている。この状況に柔軟に対応するため、町民による飲食店利用促進キャンペーンを実施し、町内消費を喚起しながら、新しい生活様式を取り入れた営業スタイルへ移行し町内経済の再生を図っていく事を目的とする。	飲食券換金給付金 飲食券製作及び周知物品等経費 飲食券 2万枚 飲食店シャチハタ 24個 飲食店クリップボード 24個 イベントのぼり 24セット ポスター（各店舗3枚）72枚 チラシ 1万枚	8,017	8,017	R2.9.1 ～ R3.1.15	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による外出自粛等により、売り上げに大打撃を受けた飲食事業者への支援と、町民に向けた飲食店の利用促進を目的に実施した結果、飲食店利用率が向上し、売り上げ回復により飲食店の事業継続が図られ、廃業した事業者は発生しなかった。	商工観光振興係
11	除雪業務従事者感染防止対策事業	冬期間に除雪業務に従事する職員の感染防止のため、マスクや消毒液等を確保し、除雪業務の維持を図る。	マスク（1箱50枚入）80箱 フェイスシールド 600個 空間除菌剤 50個 手指消毒液 20個 手指消毒液 120個	560	560	R2.10.1 ～ R2.12.25	除雪職員の感染対策を実施したことで、除雪業務での感染者は確認されなかった。	土木建築係
12	除雪センター感染防止対策事業	感染症防止のため、施設のトイレを汲み取り式から非接触型の水洗式トイレに改修し、衛生面の向上を図る。また、除雪従事職員の待機室に換気設備が無いことから、新たに換気扇を設置して空気の循環を促し、感染拡大の防止を図る。	感染症対応トイレ水洗化改修工事 換気扇設置工事	3,773	3,500	R2.10.1 ～ R2.12.25	除雪職員が待機する施設の感染対策を実施したことで、除雪業務での感染者は確認されなかった。	土木建築係
13	感染症予防促進事業	新型コロナウイルス感染症との鑑別を図るほか、インフルエンザ患者との混在による医療機関の負担軽減を図ることを目的に、インフルエンザ予防接種に係る費用の一部を助成することで、予防接種率の向上を図り、インフルエンザ患者の減少を目的とする。	インフルエンザ予防接種料助成金	1,276	1,276	R2.10.1 ～ R2.12.25	インフルエンザ予防接種の費用助成により、予防接種数が増加し、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時感染が最小限に抑えられ、合わせて感染拡大の防止につながった。	保健指導係
14	必需物品供給事業（第2弾）	秋頃からのインフルエンザが流行する時期を迎えるにあたり、新型コロナウイルス感染症との同時流行による感染拡大を防ぐため、住民及び事業所等にマスク・消毒液の配布を行う。	マスク 3,600箱 消毒液 1,500個 引換券用ハガキ 1,050枚	6,553	6,553	R2.10.1 ～ R3.3.31	住民全世帯へマスクや消毒液等を配布したことで、大規模なクラスターが発生することなく、また個人の感染対策意識の高揚を図ることができた。	保健指導係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
15	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校の一時休業に係る対応及び臨時休業からの再開等を支援するために学校が行う事業の経費を補助する。	町内小中学校感染対策経費	6,031	3,000	R2. 9. 1 ～ R3. 3. 31	学校施設においてマスクや消毒液等感染対策物品を整備したことで、学校内における位大規模なクラスターが発生することなく、また児童生徒の感染対策意識の高揚を図ることができた。	学校教育係
16	公立学校オンライン学習機器整備事業	町内小中学校情報機器の有効活用及び臨時休業時における支援の必要な家庭等に対するオンライン学習機器を配付を行うことにより、児童生徒の学習環境の維持継続を行う。	モバイルWi-Fi機器 15台	672	672	R2. 9. 1 ～ R3. 1. 29	オンライン学習機器の整備により、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となった際にも途切れることなく継続して児童生徒の学習支援を実施することができた。	学校教育係
17	公立学校オンライン学習機器整備事業②	学校の臨時休業等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、国が進めるGIGAスクール構想に伴う児童生徒及び教職員の情報機器端末の整備を進める。	タブレットPC (小学校) 60台 タブレットPC (中学校) 10台	1,088	1,088	R2. 9. 1 ～ R3. 3. 15	オンライン学習機器の整備により、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となった際にも途切れることなく継続して児童生徒の学習支援を実施することができた。	学校教育係
18	遠隔・オンライン学習環境整備事業①	学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、オンラインによる学習環境に対応した教職員用の情報機器を整備し、GIGAスクール構想関連事業等との連携を進める。	小学校教職員用PC 7台 中学校教職員用PC 4台	1,513	1,513	R2. 12. 1 ～ R3. 1. 29	オンライン学習機器の整備により、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となった際にも途切れることなく継続して児童生徒の学習支援を実施することができた。	学校教育係
19	遠隔・オンライン学習環境整備事業②	学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、オンラインによる家庭学習の環境に対応した児童生徒用の学習ソフトを整備し、GIGAスクール構想関連事業等との連携を進める。	ライズeライブラリ 小学校プリントパック ニューワイド学習百科事典	2,165	2,165	R2. 9. 1 ～ R2. 11. 30	オンライン学習機器の整備により、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となった際にも途切れることなく継続して児童生徒の学習支援を実施することができた。	学校教育係
20	オンラインミーティング環境整備事業	多くの町民が利用する交流促進施設において、オンラインミーティングの実施環境を整備することで、人と人との接触や往来を抑制し、感染症拡大防止を図る。	Wi-Fi機器 一式	572	572	R2. 9. 1 ～ R2. 12. 29	オンラインミーティング環境の整備により、対面による人的接触を抑制したことで、感染拡大を防ぐことができた。	社会教育係
21	交流促進施設感染対策事業	多くの町民が利用する交流促進施設において、飛沫感染防止対策及び手指衛生対策等の環境を整備することで、公共空間における感染機会の削減及び感染拡大の防止を図る。	飛沫感染防止用仕切りパネル 20台 返却図書用除菌ボックス 2台	1,876	1,876	R2. 12. 1 ～ R3. 1. 29	不特定多数の方が多く集まる交流促進施設に感染対策の環境を整備したことで、町内で大きなクラスターが発生することなく、感染の拡大を防ぐことができた。	学校教育係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
22	感染症対応換気システム整備事業	多くの町民が利用する交流促進施設において、密閉空間になりやすい会議室に空気清浄機能が付いたエアコンを設置し、積極的な換気と空間除菌を実施することで感染拡大防止を図り、安心して利用できる環境を整備する。	空気清浄機能付エアコン	3,300	3,300	R2.9.1 ～ R3.3.31	不特定多数の方が多く集まる交流促進施設内で特に密閉空間となる会議室に感染対策用のエアコンを整備したことで、町内で大きなクラスターが発生することなく、感染の拡大を防ぐことができた。	社会教育係
23	学校行事における密集軽減のための輸送能力増強事業	車両での移動を伴う学校行事等を実施する際に密集を避けるため、スクールバス運行以外の時間帯に児童生徒を輸送する際に民間企業のバスを貸し切りで利用し、感染拡大の防止を図る。	バス貸切運行業務委託料	336	336	R2.9.1 ～ R3.3.15	車両移動が必要な学校行事用のバスを増便したことで児童生徒の密集軽減が図られ、学校内での感染拡大を防ぐことができた。	学校教育係
24	庁舎感染拡大防止対策事業	多くの町民が行き交う公的な空間であり災害対策の拠点ともなる本庁舎において、利用頻度の高いトイレについて、非接触型のトイレやセンサー式の手洗いに改修し、接触機会を減らすことで感染拡大の防止を図る。	非接触型トイレ改修工事費 センサー式手洗器改修工事費	17,842	17,842	R2.10.1 ～ R3.10.15	不特定多数の町民が訪れる役場庁舎のトイレを感染対策用の非接触仕様に整備したことで、庁舎内においてもクラスターが発生することなく、感染拡大の防止を図ることができた。	財政管財係
25	防疫作業手当支給事業	新型コロナウイルス感染症に対応するため緊急に行われた措置に係る作業に従事した職員に対して、感染症等の防疫作業手当を支給する。	防疫作業手当	12	12	R2.4.1 ～ R3.3.31	緊急的に感染者と接する業務において、高い感染リスクの中で従事する職員等に対し手当を支給することで、業務に対するモチベーションの維持を図ることができた。	財政管財係
26	高等学校学習端末整備事業	島内唯一の高等学校である利尻高校でのICTを活用した学習機会の確保及び学習保障等の支援のため、1人1台端末の整備を実施する。	タブレット端末PC 72台	2,226	2,226	R2.10.1 ～ R2.12.29	オンライン学習機器の整備により、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となった際にも途切れることなく継続して生徒の学習支援を実施することができた。	学校教育係
27	ウニ種苗生産施設検鏡機器設置事業	本施設は水産生物の観察など小中学生の水産学習の場としても利用されているが、現在の検鏡設備では観察の際に直接肌に触れるほか近距離での作業となるため密集となり感染リスクが高い状況であるため、新たな万能投影機を設置することで複数人でも十分な距離を確保しながら観察出来るなど、密集の回避と感染リスクの軽減が図られる。	万能投影機 一式	1,482	1,482	R2.9.1 ～ R2.10.30	水産生物観察用の万能投影機を整備したことで、観察の際も十分な距離を確保することができるようになったため、感染リスクを軽減することができた。	水産農林振興係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
28	公共施設トイレ等感染対策事業	町民のみならず、観光客など不特定多数の利用があるウニ種苗生産施設や森林公園を対象として、感染防止のための非接触型トイレへの改修ほか便座消毒機器の設置、センサー式手洗器の改修などを一体的に行い、感染リスクの軽減を図る。	非接触型トイレ改修 センサー式手洗器改修 (8ヵ所) 便座消毒機器 (13ヵ所)	4,862	4,862	R2.10.1 ～ R3.6.25	町民や観光客など不特定多数の方が訪れる観光施設等のトイレを感染対策用の非接触仕様に整備したことで、町内においても大きなクラスターが発生することなく、感染拡大の防止を図ることができた。	水産農林振興係
29	新生児応援特別給付金事業	国の特別定額給付金の対象外となる令和2年4月28日以降に出生した新生児を対象に独自の定額給付金を支給する事により、子育て世帯への支援を実施する。	新生児出生世帯給付金	800	800	R2.9.1 ～ R3.3.31	国が実施した全国民に対する特別定額給付金の対象から外れた新生児にも給付金を支給したことで、子育て世帯に対し格差なく支援を実施することができた。	企画振興係
30	消防職員感染防止対策事業 (第2弾)	新型コロナウイルス感染症患者の搬送をはじめ感染の危険を伴う救急活動に従事する消防職員の感染防止を図るため、必要な感染防止資器材を整備する。	サージカルマスク (50枚入) 10箱 N95マスク 30枚 ディスポグローブ 15箱 救急ヘルメット 18個 感染防止衣上下 30着 感染防止衣上下 18着 救急靴 18足 アルコール製剤 (5L) 5本 携帯酸素バッグ 1個 折りたたみ携帯担架 3枚 消毒用コードレス携帯スプレーヤー1台 次亜塩素酸水 (20L) 5本	1,756	1,756	R2.9.1 ～ R2.11.30	救急救助活動に伴う感染対策を万全にしたことで、救急隊員内でのクラスターが発生すること無く、救急対応が滞る事案は発生しなかった。また、救急対応時の感染拡大を防ぐことができ、救急患者への2次感染等の発生を未然に防ぐことができた。	財政管財係
31	学校給食調理施設における感染防止対策事業	学校給食共同調理場内及び各学校における食器具や給食材料へのウイルス拡散防止の効果が期待できる資材を整備し、感染拡大防止を図る。	調理場作業員マスク 3,000枚 使い捨てエプロン 600枚 調理用手袋 5,000枚 作業衣 (白衣) 14枚 作業衣 (帽子) 14枚 手指消毒液 10本 非接触型体温計 2本 使い捨てガウン 300枚 給食配膳当番マスク 14,700枚	655	655	R2.4.1 ～ R3.1.15	学校給食調理施設及び食器等物品に関する感染対策を実施したことで、給食職員の感染者は確認されず、また学校内での大きなクラスターが発生することもなく、感染拡大の防止を図ることができた。	財政管財係
32	廃棄物処理事業感染防止対策事業	廃棄物処理の際に感染症予防対策等に有効な物品を整備することにより、感染拡大の防止及び事業の維持を図る。	シールドメット 20個 手指消毒剤 2缶 タイベック 100枚 防塵マスク 100枚	196	196	R2.12.1 ～ R2.12.29	廃棄物処理施設での感染対策を実施したことで、廃棄物処理業務での感染者は確認されなかった。	財政管財係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
33	感染症軽症患者受入環境整備事業	新型コロナ軽症者の一時療養については、通常はホテル・旅館等を利用するが、観光シーズン中は確保が難しく、冬期間は宿泊施設は閉館している。また、患者の受入れに関して経営者が風評被害を懸念していることもあり、療養先の確保が危惧されているため、空き住宅を整備して療養先の確保及び地域での感染拡大防止を図る。	テレビ及び周辺機器 8カ所 ドライヤー 8カ所 電気ポット 8カ所 除加湿空気清浄機 8カ所 冷蔵庫 8カ所 洗濯機 8カ所 簡易ベッド 8カ所	4,113	4,113	R2. 9. 1 ～ R2. 12. 29	感染者の一時療養施設を整備したことで、感染初期段階から隔離することが可能となり、感染者との接触機会の抑制が図られ、感染拡大の防止につながった。	財政管財係
34	漁業者応援給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う魚価安等により漁業経営に深刻な影響を受けた漁業者へ給付金を支給することで、安心して操業できる体制づくりへの応援と事業の継続を下支えすることで、漁家経営の安定に寄与する。	磯付漁業者給付金 217人 漁船漁業者給付金 35人 養殖漁業者給付金 25人	26,500	25,500	R2. 12. 1 ～ R3. 1. 25	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による魚価の大幅な落ち込みで大打撃を受けた漁業者への給付金支給により、事業継続が図られ、廃業した漁業者は発生しなかった。	水産農林振興係
35	地域振興券配布事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により疲弊した消費を回復させるため、全町民に商品券を配布し、町内の消費需要の喚起を行い、町内消費の回復を図り、地域経済の再生を図ることを目的とする。	地域振興券換金給付金 1,980人 地域振興券制作業務委託料 地域振興券発送料	11,384	11,000	R2. 12. 1 ～ R3. 3. 25	商品券の配布により、町内消費の回復が図られ、町内各商店の経営実績が上昇し、地域経済の活性化が図られた。	企画振興係
36	公共交通（旅客船）応援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に大きな影響を生じている民間フェリー運航事業者に対して、事業者が行う感染症拡大防止対策のための設備等の導入に係る費用の一部について、奨励金により支援する。	民間フェリー運航事業者奨励金	1,912	1,912	R2. 12. 1 ～ R3. 3. 31	新型コロナウイルス感染症の影響によるフェリーの運休や減便等で経営に大きな打撃を受けたフェリー運航事業者への支援を実施したことで、住民生活に必要な定期船航路の存続を図ることができた。	総務係
37	病院職員特別給付金支給事業	医療現場において常に感染の危険と隣り合わせの状況の中で、新型コロナ者の受入れ対応を余儀なくされている医療技術者に対して、心身ともに多大な負担がかかる中、強い使命感のもと業務に従事していることに対して、慰労の意を込めて特別給付金を給付する。	病院職員特別給付金	4,250	4,250	R2. 12. 1 ～ R3. 1. 29	医療現場という非常に高い感染リスクの中で業務を余儀なくされている病院職員に対し、慰労金を交付することで労をねぎらい、業務に対するモチベーションの維持継続が図られた。	財政管財係

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実施状況	事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施期間	効果検証	担当課
38	学校保健特別対策事業費補助金	各小中学校において感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするための取組等、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費を補助する。	町内小中学校感染対策経費	24,104	1,200	R3.3.1 ～ R3.3.31	学校施設においてマスクや消毒液等感染対策物品を整備したことで、学校内における位大規模なクラスターが発生することなく、また児童生徒の感染対策意識の高揚を図ることができた。	学校教育係